



WE21ジャパン大和は、アジアの女性たちの自立支援 リユース・リサイクル推進を目的としたNPO法人です。

都市を油田に変えたら、クリーンな電気が生まれた！

～ WE油田スタディーツアー報告～

10月25日、WEショップで回収している廃油の行先を知るために、ボランティア17名で東京都墨田区にあるTOKYO油田を見学しました。TOKYO油田は、創業1949年の（有）染谷商店のてんぷら油などの廃食油の回収、精製部門から発展したバイオディーゼル燃料（VDF）事業を行っています。

家庭から廃棄される油は、年間10万キロリットルともいわれられていて、多くは捨てられています。また、河川の水質汚濁などを引き起こすことにつながります。

WEショップやまもでは、家庭からの廃油でプリンせっけんを作ったり、回収した廃油をTOKYO油田に供給し、新時代のリサイクルプロジェクトに協力しています。

廃油でつくったVDF燃料は、二酸化炭素を増やさないエコな燃料であるだけでなく、適切な処理をすることで家庭から大量に廃棄される油での環境負荷を抑制します。

脱炭素時代となり、電気自動車の普及でVDF車の需要は下降傾向ですが発電燃料としての需要は未知数です。3・11以降は、脱原発を模索する一環として、BDF燃料による発電にも注力してきました。発電時の硫黄酸化物は、ほぼゼロということでクリーンなうえに、原発と違い自由に止めることもできます。

私たちの活動が電力資源として活用されていることを知り、参加者みんなが元気をいただきました。ショップの電力もTOKYO油田に切り替えます。

【参加者の感想】

◆3リットルの廃食油で平均家庭の一日分の発電ができ、まかなえるとのこと。

2千万円と機械が高額ですが、地域の施設等に置けたら災害時の一助になり、素晴らしい発明だと感心しました。（Oさん）

◆廃食油を利用した小型発電機が普及して、将来の防災のため、公共施設に設置されるとよいと思いました。（Tさん）



染谷ゆみさん(前列左の1番目)と参加者

◆使用済み天ぷら油の再利用は承知してました。今回、現場を見学して改めて再資源化の推進に協力したいと思いました。

（Sさん）

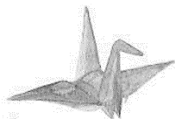
◆ハツラツとした女性社長にうっとり！

環境問題をこんなに考えている一方で自国ファーストしか考えていないトランプ。いろいろですね。ランチ美味しかったです。

（Kさん）

お待たせしました！和ものフェアは11月19日から

年に一度の「和ものフェア」を 11月19日（月）～22日（木）まで開催します。
 店内の半分が皆様から頂いた和ものの寄付品でいっぱいになります。
 心なごむ和装小物、色彩豊かな着物や帯を手に取り、日本の文化の良さにふれてみませんか。
 四日間限定です。素敵な出会いをみつけにぜひいらしてください。



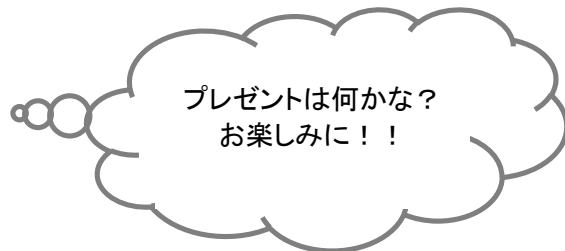
◆お願い◆

11月23日（祝） 片付けボランティアさん大募集！
 午前9時から午後3時までの30分でも、ご都合の付く時間で
 着物をたためる方大歓迎です。

世界貧国撲滅デーへのご協力ありがとうございました。
 人形4体、ボール8個のキットと寄付金8,000円、当日の売り上げ、店頭
 募金と併せて、32,421円をCYRに寄付いたしました。

一緒に祝おう！WEショップやまとのバースディ週間

WEショップやまとは、2018年12月22日で17年目を迎えます。
 日頃のご協力に感謝し、12月17日（月）～22日（土）まで感謝ウィークとし、この1週間にお買い物を
 された皆様にささやかなプレゼントをご用意します。
 これからも地域に根差したチャリティーショップとして、愛されるお店作りを目指していきます。



ボランティアさん大募集！

これからの予定

★毎月、月初めには食器の50円均一ワゴンセ
 ールを開催しています。また、不定期でお楽
 しみワゴンセールも実施中！

★冬休み 12月28日（金）～翌年1月6日（日）

★初売り 2019年1月7日（月）

*お買い上げ総額300円以上で1回

空くじなしの三角くじもおたのしみです。



WEショップやまと 2018年4月～2018年9月の売上

売上金	2,235,905円
(リメイク品売上)	90,598円
フェアトレード品売上	85,478円
ボランティア数	延べ 639人
提供者数	延べ 589人